

八木山動物公園駅 周辺地区

駅の南側や東側には、昭和40年代に開発された戸建住宅を中心とした住宅地が広がっています。駅周辺には、八木山動物公園や八木山ベニーランド、東北工業大学などが立地し、駅の北側や西側には、豊かな自然が広がっています。



地下鉄沿線まちづくりの推進プラン

東西線沿線まちづくりプラン

まちのトピックス

八木山地区まちづくり研究会の取り組み

東西線の開業を契機とした魅力あるまちづくりを目指して、駅周辺の町内会を中心に設立され、地域コミュニティ活性化、賑わい創出に向けた取り組みを実施しています。



青山地区交通検討会の取り組み

地元町内会を中心に設立され、行政やバス事業者と協議を重ねながら、路線バスの駅までの延伸を実現するなど、地域住民の持続可能な移動手段の確保に向け取り組んでいます。



金剛沢緑地愛護協力会の取り組み

八木山地域の有志で構成され、旧市有林である金剛沢緑地を「八木山テラス」と名付けてその維持管理を行うとともに、歩いて楽しいテラスづくりに取り組んでいます。



八木山駅前商店会の取り組み

駅前を中心に約60店舗が加盟しており、キッチンカーや縁日屋台の出店のほか、拡張現実（AR）を活用したハロウィンイベントを開催するなど、地域経済やまちの活性化のための取り組みを実施しています。



地区の魅力・資源

八木山動物公園

スマトラトラ、アフリカゾウ、キリン、ホッキョクグマなど人気の高い希少大型動物が飼育されているなど、東北最大級の動物園として多くの来園者に親しまれています。



八木山ベニーランド

約30種類のアトラクションのほか、様々なイベントが開催され、ファミリー層にも人気の仙台を代表するレクリエーション施設です。



八木山てっぺんひろば

駅に併設する駐車場の屋上には、芝生やウッドデッキが敷かれた憩いのスペースがあり、晴れた日には太平洋まで一望できます。また、地域によるイベントなどにも利用されています。



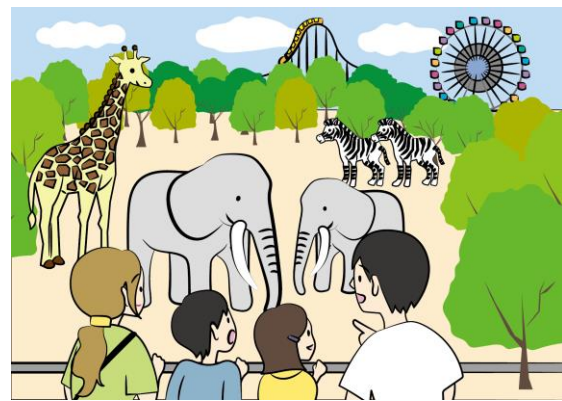
金剛沢緑地

八木山てっぺんひろばから望む尾根の細長いシルエットから「恐竜山」とも「クジラ山」とも呼ばれており、豊かな自然に触れられる場所として、地域の人たちに親しまれています。

将来のまちの姿

多様な資源が集い、 様々な人が魅力を感じて訪れ、 住まい、交流するまち

本市を代表するレクリエーションエリアとして、金剛沢緑地をはじめとした豊かな自然を生かした取り組みや八木山動物公園の魅力アップに向けた再整備などによって、滞在し、楽しめるまちを形成するとともに、良好な居住環境を維持し、高齢者をはじめ地域住民誰もが安全・安心に暮らせるまちの形成を目指します。



該当する施策展開の方向性

- 方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成
- 方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成
- 方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成
- 方向性⑦ まちづくり団体や地元商店街による地域の活性化
- 方向性⑨ 沿線の多様な資源に触れることができる空間の形成

取り組み施策

- 市が市民の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が事業者の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が実施・検討する施策

- 短期 2023（令和5）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 中期 2026（令和8）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 長期 2030（令和12）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 継続 計画期間中、継続して取り組む施策

共同建て替えなどによるまちの再生

- 1 **継続** 西の起点駅として、住まう快適性と賑わいが創出されるよう、豊かな自然環境と良好な眺望に配慮した**低未利用地の有効活用**や共同建て替えなどを誘導します。

地域の活性化

- 2 **継続** 駅周辺の町内会や事業者が中心となった地域団体による、**八木山てっぺんひろば**や**駅前広場**、**金剛沢緑地を活用した取り組み**など、地域課題解決や賑わい創出につながる取り組みを支援していきます。

- 3 **継続** **八木山動物公園と八木山ベニーランド**、**東北工業大学**などが**共催するイベント**などを開催し、地域内の交流促進を図ります。

商店街の活性化

- 4 **継続** 地域の日常生活を支える商店会の活性化に向けて、**商店会が主体となったイベント**などの取り組みを支援します。

地域資源の魅力・価値向上

- 5 **継続** 本市を代表するレクリエーション施設である**八木山動物公園**においては、その魅力向上につながる、学習施設としての機能充実や希少動物の繁殖・導入、イベントの一層の充実を図るとともに、**国内施設の長寿化対策とあわせ、再整備**を進めています。



公共交通の利用促進

- 6 **継続** **駅と駅東側の住宅団地をつなぐ移動手段の確保・維持**に向けて、現行の路線バスの需要動向も踏まえながら、住民・利用者、バス事業者などと話し合いを重ね、その利用促進策の検討を支援していきます。

- 7 **継続** 大学生の公共交通利用を促進するため、**大学と連携して学生向け交通情報マップの作成支援や周知広報**等を継続していきます。

- 8 **継続** 公共交通の利用を促進するため、パークアンドライド駐車場である**八木山動物公園駅駐車場と地下鉄を相互利用した場合の優待サービス**などを継続していくほか、交通結節点である八木山動物公園駅に結節するバスの均一運賃制度の継続も含めた**持続可能な公共交通の維持に資する運賃制度**について検討します。

- 9 **継続** 公共交通の利用促進に向け、**利用者に分かりやすい等間隔運行など運行ダイヤの調整**を行った沿線において、公共交通の利用促進に係るツールの配布等を行います。

景観資源の保全

- 10 **継続** 緑豊かな景観が保全されるよう、**駅周辺のケヤキ並木**について、定期的な維持管理に努めるとともに、計画的な更新を図っていきます。

災害に強い地域づくり

- 11 **継続** 本市の都市活動を支えるとともに、災害時における救命救急や物資輸送などのルートとなる**都市計画道路郡山折立線**について整備に向けた調査を進めます。

- 12 **継続** 地域住民が安全・安心に暮らせるよう、宅地擁壁の専門家派遣制度や安全対策工事に係る助成金制度により、**老朽化した宅地擁壁の作り替え**を支援します。
※宅地擁壁の支援制度（専門家派遣制度・安全対策工事に係る助成金制度）は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

- 13 **継続** **大地震時における滑動崩落等による宅地の被害を軽減**するため、変動予測調査を行い住民への情報提供等を行うとともに、必要に応じ対策工事の実施を検討します。